

～郷土史つづり～

その 85「北海道の電気の歴史」-前編

文責
郷土史マスター
川内つづり



10年前の2014年、郷土史つづりその⑩で『勇払電灯(大正8年～昭和16年)』を紹介しました。その際の調査に、日本電工日高工場の工場長さんにご協力を頂き、たくさん興味深い資料を送って下さいました。今回は、もう少し北海道の電気の歴史を紹介していきたいと思います。

北海道の電気事業の始まりは明治24年、札幌電灯社が開業しました。日本で最初の電気事業会社『東京電灯』が開業してわずか5年後のことです。すぐに事業を北海道電灯会社が受け継ぎ、札幌、小樽、函館の三都市に電灯を点灯する目的で開業しました。札幌では、道庁、今井呉服店(現丸井今井)、山形屋旅館(昭和45年解体)など30戸に電灯が灯りました。その明るさは10ワット程度の不安定なものだったそうです。現在はどこも眩しいくらいですよ。この頃、東京では電球の国産化を目指し『白熱舎』が創設され、白熱電球の製造が開始されました。明治27年に小樽電灯舎が開業、明治29年に函館電灯が開業しました。函館は、今では日本三大夜景の一つとして楽しまれていますね。その後、明治から大正にかけて、次々と電気事業者が誕生し、大正8年には道内に50社もあったそうです。特に有力な7社の一つが王子製紙でした。そして早来と苫小牧の有志が発起人となって、安平村と厚真村一帯の電力供給を目的に大正8年7月、早来に『勇払電灯』が創立されました。その頃の安平村の人口は6700人以上(約1200戸)で、ランプでの生活をしていました。電力は苫小牧王子製紙から受電し、沼ノ端で苫小牧町営に分けて、早来に配電されました。昭和2年に安平、昭和3年に鶴の湯温泉に電気は供給されました。大正14年で、電灯需要家屋は446戸、電灯数1570灯ということですから、まだまだ行き渡っていない様子です。その後、昭和12年に沙流電気と合併し、昭和13年に北海道電気(株)に社名を変更、昭和16年に日高電灯(株)に合併吸収されて、『勇払電灯』は22年の歴史に幕を下ろしました。建物は、昭和6年に石造になり、後に小熊医院(昭和20年～60年)になりました。登別軟石と札幌軟石を使った2階建て建築物で、1階部分のアーチ型窓が印象的でした。この歴史的建造物は安平町有形文化財に指定されていましたが、胆振東部地震で残念ながら倒壊しました。

私が小学生の頃に、テレビ、洗濯機、冷蔵庫が家にやって来ました。電気の普及によって暮らしは一変しましたが、私は家の照明はランプのような暖色が大好きです。後編続きます。

安平町図書室 新着図書のご案内

開室日 追分 火～日曜日 9時～17時
まなびお 月～日曜日 9時～21時
☎ まなびお:29-7775、追分:25-2565

新しい本がたくさん入りました！まなびお・追分どちらの図書室の本でも借りることができます。ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしております。

まなびお図書室

〈一般書〉至高の鍋(リュウジ)/ドクターズスクワット(吉原 潔)/夜明けのはざま(町田 そのこ)/ともぐい(河崎 秋子)/ラジオと戦争 放送人たちの「報国」(大森 淳郎)
〈児童書〉めくって学べるからだのしくみ図鑑(阿部 和厚)/イエローバタフライ(オレクサンドル・シャトヒン)/パンどろぼうとほっかほっかー(柴田 ケイコ)/まほうのわくわくおにぎり(まいのおやつ)/ロミオとジュリエット(シェイクスピア)

追分公民館

〈一般書〉忘れ得ぬ言葉 私が出会った37人(鎌田 慧)/教育再定義への試み(鶴見 俊輔)/山ぎは少し明かりて(辻堂 ゆめ)/夜明けを待つ(佐々 涼子)/生きる力 83歳車いすからのメッセージ(志茂田 景樹)
〈児童書〉遠くの人と手をつなぐ SOSの届け方(千葉 望)/ナマケモノはなぜ怠けるのか?(稲垣 栄洋)/おえかきしりとり(新井 洋行、鈴木 のりたけ、高島 那生、よしなが こうたく)/アイヌとキツネ(かやの しげる、いしくら ぎんじ)/やまのこどもたち(石井 桃子、深沢 紅子)

今月の展示テーマ

『身を守る』

元旦の能登半島地震の被害の全容は、まだ明らかになっていません。厳冬期ということもあり、被災者の方々は過酷な状況のなか別の地域などへ二次避難されている方も多いようです。もうすぐ東日本大震災から13年。未曾有の津波被害と原発事故で東北に何が起きたかを忘れてはならないと思います。日々、防災の知識を更新して、自然災害からいかに身を守るかを考え、備えておきましょう。

◆ 読み聞かせ 3月日程 ◆	日時	会場
読み聞かせ ありんこ会	3月9日(土)10時30分～	まなびお図書室(早来学園図書室)
ブックスタート読み聞かせボランティア赤ずきん	3月13日(水)11時～	おいわけ子ども園子育て支援センター